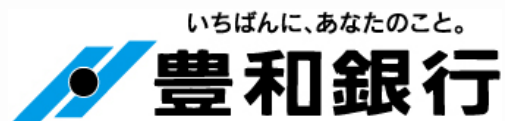

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」

2023年度取組状況 2024年3月末



『お客さま本位の業務運営に関する取組方針』

2023年度取組状況について（2024年3月末）

株式会社豊和銀行（以下、当行）は、『経営理念』において

「Customers：お客さま第一主義」を掲げ、お客さまに質の高い金融商品、サービスを提供する取り組みに努めております。

当行はこれからもお客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）を実現し続けるべく、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を宣言するとともに、その取組や成果を定期的に確認し、見直してまいります。

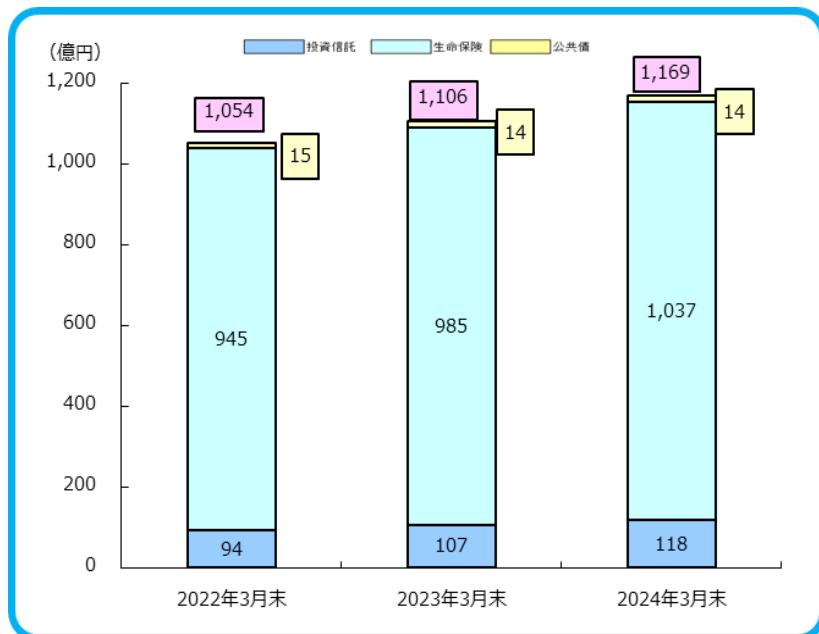
1 お客さまの最善の利益の追求

〔原則2〕 顧客の最善の利益の追求

お客さまの商品・サービスに関する知識、経験、財産等の状況及び投資・運用目的（契約締結の目的）に照らして、適切な情報提供と商品説明を行うことにより、お客さまの最善の利益を追求いたします。また、お客さまのニーズに適した商品・サービスを提供するため、安定的な資産形成・資産維持に資する商品の採用、および既存商品の見直しに努めてまいります。

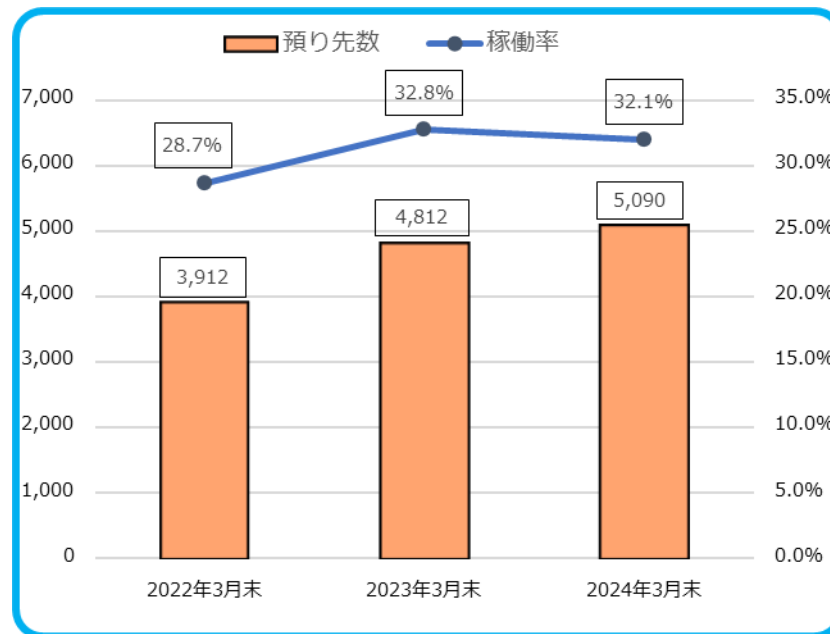
- お客さま本位の業務運営に取り組んだ結果、当行の2024年3月末の預り資産残高、証券口座数の取引実績は前年比で増加しました。

① 預り資産残高推移（投資信託・生命保険・公共債）



② 証券口座数推移

単位：件数 軸：預り先数 折れ線：稼働率



1 お客さまの最善の利益の追求

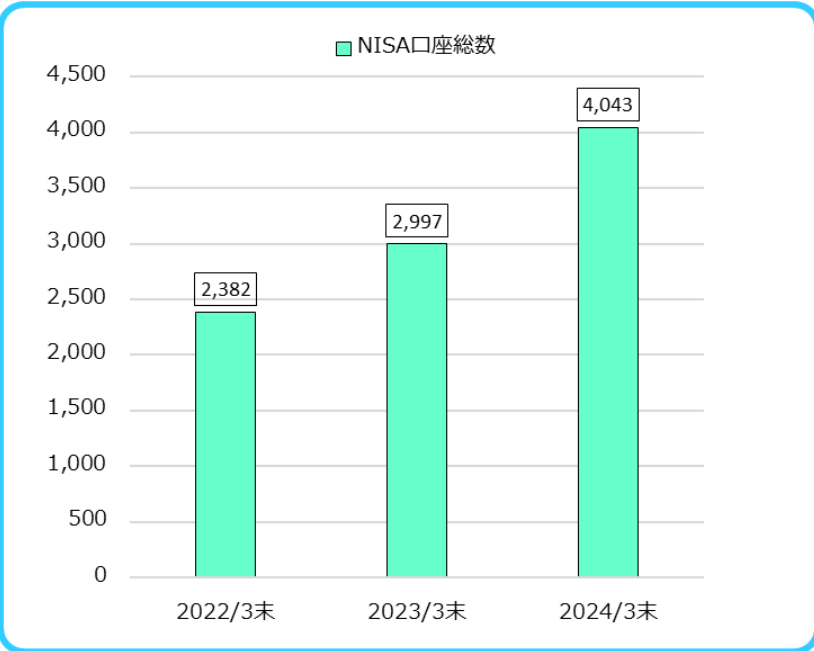
〔原則2〕 顧客の最善の利益の追求

お客さまの商品・サービスに関する知識、経験、財産等の状況及び投資・運用目的（契約締結の目的）に照らして、適切な情報提供と商品説明を行うことにより、お客さまの最善の利益を追求いたします。また、お客さまのニーズに適した商品・サービスを提供するため、安定的な資産形成・資産維持に資する商品の採用、および既存商品の見直しに努めてまいります。

- 長期間にわたり、安定的な資産形成をお考えのお客さまには、時間を分散しながら投資することで、リスクを低減できる『積立投資信託』のご提案を行っています。
- 2024年1月より新しくなったNISA制度を中心に「長期」「分散」「積立」によるお客さまの資産形成へ取り組んでまいります。

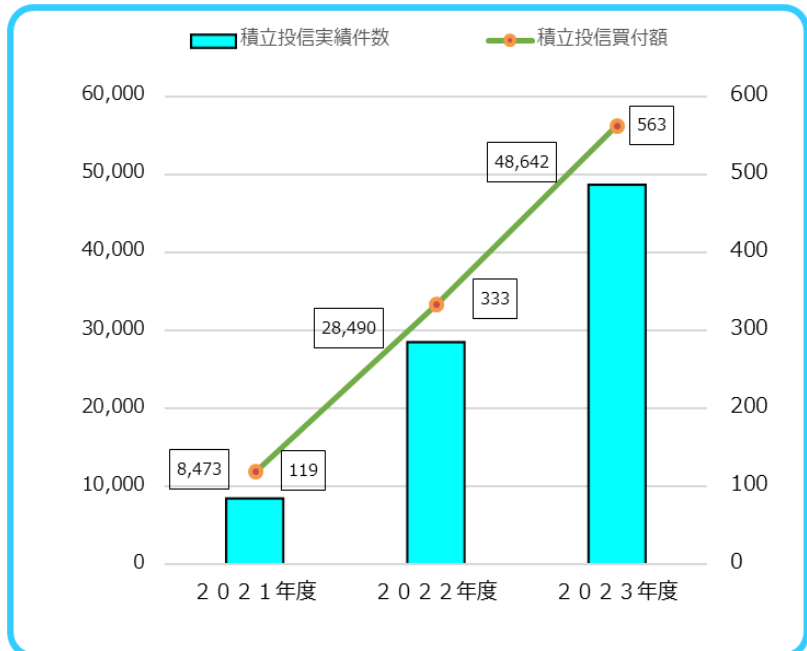
③ NISA口座の推移

単位：件数



④ 積立投資信託の推移

単位：百万円、件数 左軸：積立投資実績件数 右軸：積立投資買付額



1 お客さまの最善の利益の追求

[原則2] 顧客の最善の利益の追求

- お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選択する際の、比較可能な3つの指標『投資信託共通KPI』を公表します。

<『投資信託 共通KPI』の定義>

- ・対象 … 基準日時点で投資信託を保有している個人のお客さま
- ・コスト … 販売手数料率上限（消費税込）の1/5（年率換算）と信託報酬率の合計値
- ・リスク … 過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
- ・リターン … 過去5年間のトータルリターン（年率換算）

▶ 「投資信託運用損益別お客さま比率」

基準日時点で投資信託を保有しているお客さまの購入日以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別に顧客比率を示した指標です。この指標により、お客さまの運用損益がどのように分布しているかを見ることができます。

▶ 「投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン」

設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄ごとに預り残高加重平均のコストとリターンの関係を示した指標です。この指標により、金融事業者がコストに見合ったリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

※コストは販売手数料率上限（消費税込）の1/5（年率換算）と信託報酬の合計値。

▶ 「投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン」

設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄ごとに預り残高加重平均のリスクとリターンの関係を示した指標です。この指標により、金融事業者がリスクに見合ったリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます。

※リスクは過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）。

なお、リスク（標準偏差）とは投資信託の基準価額の変動のバラツキ度合いを示す指標で、価格変動の大きさをはかる場合に使われます。標準偏差の値が大きいほど価格変動が大きく、値が小さいほど価格変動が小さいことを示します。

1 お客様の最善の利益の追求

[原則2] 顧客の最善の利益の追求

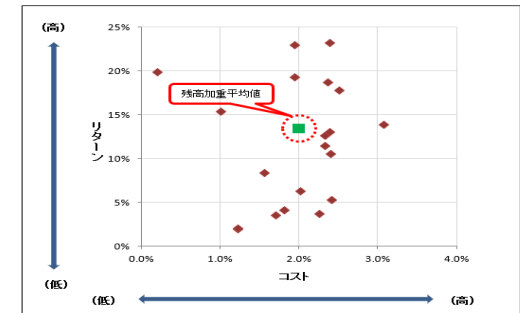
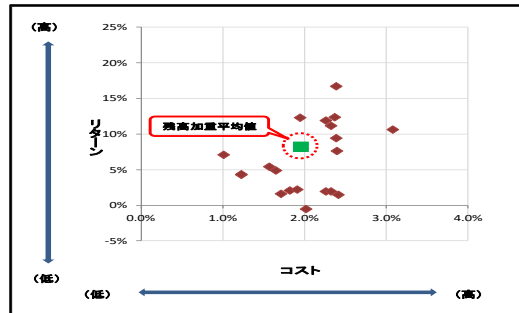
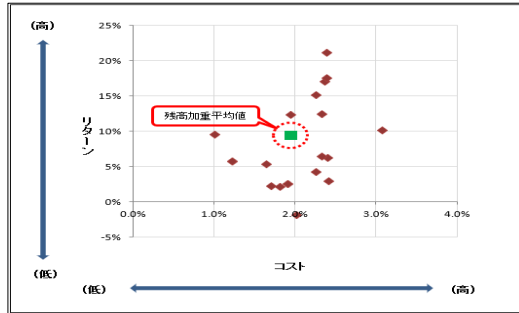
●投資信託預り残高上位20銘柄の平均コストは2.01%、平均リターンは13.32%、平均リスクは16.71%となりました。

④投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン <共通KPI>

【2022年3月末時点】

【2023年3月末時点】

【2024年3月末時点】



■ 残高加重平均値	コスト	リターン
	1.96%	9.31%

■ 残高加重平均値	コスト	リターン
	1.96%	8.18%

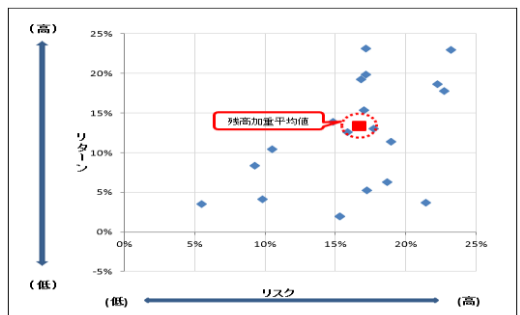
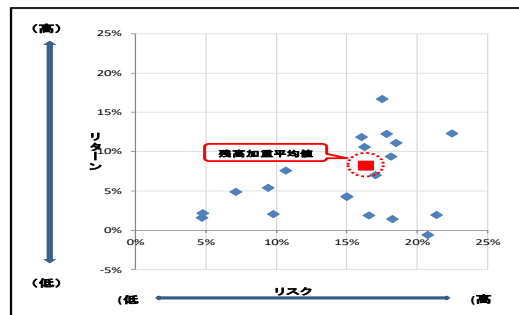
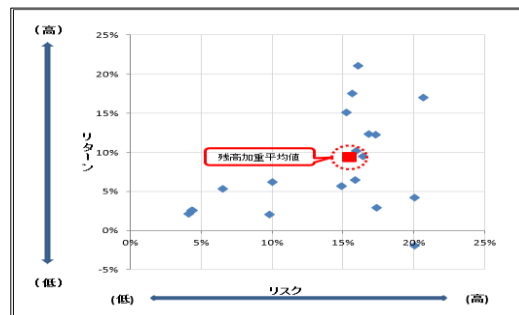
■ 残高加重平均値	コスト	リターン
	2.01%	13.32%

⑤投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン <共通KPI>

【2022年3月末時点】

【2023年3月末時点】

【2024年3月末時点】



■ 残高加重平均値	リスク	リターン
	15.47%	9.31%

■ 残高加重平均値	リスク	リターン
	16.42%	8.18%

■ 残高加重平均値	リスク	リターン
	16.71%	13.32%

1 お客さまの最善の利益の追求

[原則2] 顧客の最善の利益の追求

⑥ 投資信託預り残高上位20銘柄 【2024年3月末時点】

単位：%

	銘柄名	コスト	リスク	リターン	シャープレシオ		銘柄名	コスト	リスク	リターン	シャープレシオ
①	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース(為替ヘッジなし)/累投	2.39	17.18	23.15	1.35	⑪	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)(杏の実) 分配金再投資コース	1.82	9.80	4.08	0.42
②	ロボット・テクノロジー関連株ファンド-ロボテック- 分配金再投資コース	2.37	22.23	18.63	0.84	⑫	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Cコース(為替ヘッジあり)/累投	2.39	17.74	12.98	0.73
③	ダイワJ-REITオープン 分配金再投資コース	1.23	15.30	1.94	0.13	⑬	のむらっぴ・ファンド(普通型)/累投	1.57	9.29	8.36	0.90
④	インデックスファンド225 分配金再投資コース	1.01	17.01	15.33	0.90	⑭	ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジなし)【AI革命】/累投	1.95	23.25	22.94	0.99
⑤	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型) 分配金再投資コース	2.42	17.24	5.26	0.31	⑮	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド 累積投資コース	2.40	10.54	10.46	1.00
⑥	グローバル株式インカム(毎月決算型) 自動けいぞく投資コース	1.95	16.80	19.28	1.15	⑯	ワールド・リート・オープン(毎月決算型) 自動けいぞく投資コース	2.26	21.46	3.68	0.17
⑦	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(健次) 分配金再投資コース	3.08	14.82	13.85	0.93	⑰	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型) 分配金再投資コース	2.02	18.70	6.26	0.34
⑧	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	1.23	15.30	1.96	0.13	⑱	【積立】iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	0.21	17.19	19.81	1.15
⑨	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型) 分配金複利けいぞく投資コース	1.71	5.52	3.47	0.63	⑲	ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型) Bコース(為替ヘッジなし)/累投	2.33	18.94	11.41	0.60
⑩	ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド/累投	2.51	22.76	17.78	0.78	⑳	アクティブ・ニッポン(愛称：武蔵)	2.33	15.87	12.59	0.79

※2024年3月末時点で設定期間5年以上の銘柄を対象としています。

※コスト・リスク・リターン・シャープレシオは5年平均です。

《シャープレシオ：ウエルスアドバイザー株式会社》

【参考：シャープレシオ】

- ・投資信託の運用成績を測るための指標のひとつです。単純にリターンを得るための大小ではなく、そのリターン数値のために、どの位のリスクをとっているのかを測ります。
- ・シャープレシオの数値が大きいほど、運用効率が高いことを示しています。
- ・リターンがマイナスの場合、リスクが大きいほどシャープレシオが大きくなるという制約が伴います。
- ・シャープレシオは投資対象により大きく変化する可能性がありますので、できるだけ投資対象が同種のファンドの間で比較する必要があります。
- ・シャープレシオ = { (平均トータルリターン - 安全資産(無リスク)利子率) } ÷ 標準偏差

※シャープレシオは、あくまでも過去の実績であり将来の投資成果をお約束するものではありません。

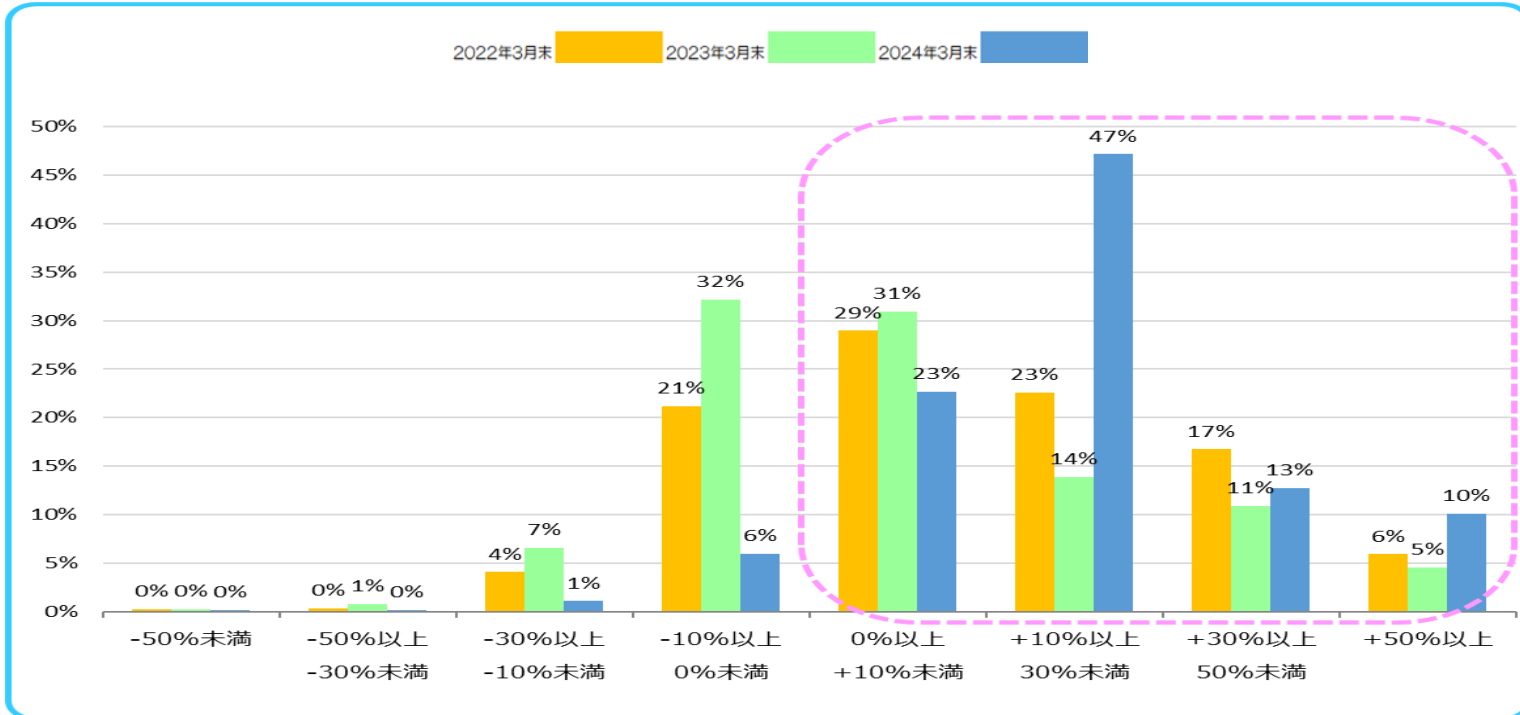
1

お客さまの最善の利益の追求

[原則2] 顧客の最善の利益の追求

- 2024年3月末時点で、投資信託を保有されているお客さまのうち運用結果がプラスとなっているお客さま比率は92.7%となりました。株高・円安など、好調な市況を背景に前年比で増加しました。

⑦ 投資信託運用損益別お客さま比率 <共通KPI>



投資信託の運用損益プラス先お客さま比率	
2024年3月	92.7%
2023年3月	60.3%
2022年3月	74.2%

- 「運用損益別お客さま比率」には基準日までに全部売却・償還された銘柄は除外されています。

1 お客さまの最善の利益の追求

[原則2] 顧客の最善の利益の追求

- お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選択する際の、比較可能な2つの指標『外貨建保険 共通KPI』を公表します。

<『外貨建保険 共通KPI』の定義>

- ・対象 ……基準日時点で外貨建一時払保険をご契約している個人のお客さま
- ・対象契約 ……保険契約開始から60か月以上経過した外貨建一時払保険のご契約
- ・コスト率 ……保険会社が契約成立毎に支払う販売代理店（当行への）手数料のうち、契約手数料率を基準日までの契約期間（月単位）で除したものと年間の継続手数料を使用することで算出して、各契約のコスト率を各契約の契約時点の一時払保険料（円換算）で加重平均する
- ・リターン率 ……下記計算式（※）を年率換算して、各契約時点の一時払保険料で加重平均する

※（基準日時点解約返戻金 + 基準日時点既支払金額 - 契約時点一時払保険料） ÷ 契約時点の一時払保険料

➤ 「外貨建保険運用損益別お客さま比率」

- ・基準日時点で外貨建保険を保有しているお客さまの購入日以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別に顧客比率を示した指標です。この指標により、お客さまの運用損益がどのように分布しているかを見ることができます。

➤ 「外貨建保険のコスト・リターン」

- ・外貨建保険の各保険商品（銘柄）について、平均コスト（※1）と平均リターン（※2）を分布図で表したものです。
（※1）基準日に5年以上保有している契約について、各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したものです。
（※2）基準日に5年以上保有している契約について、各契約の契約時点の一時払保険料に対する、基準日時点の解約返戻金額 + 基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したものです。

<保険商品としての保障性について>

- ・外貨建保険は保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- ・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

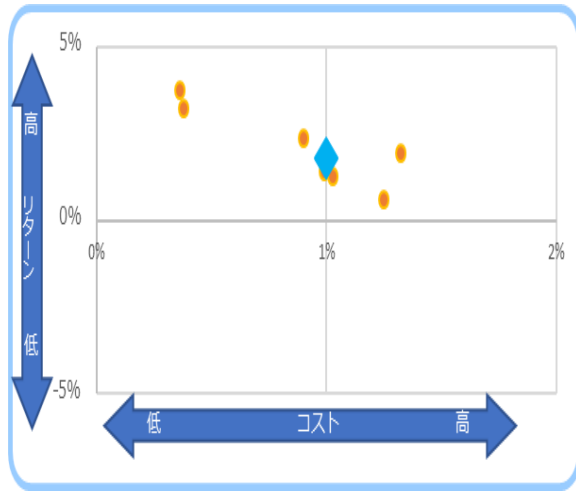
1 お客様の最善の利益の追求

[原則2] 顧客の最善の利益の追求

●外貨建保険のコストは0.77%、平均リターンは2.35%となりました。前年比でコストは減少しリターンは増加しました。

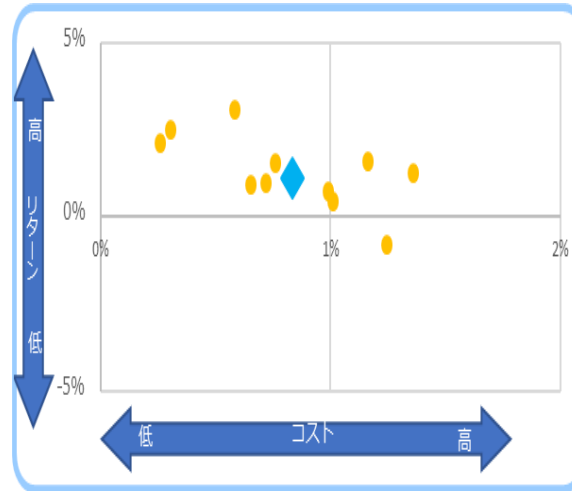
⑧ 外貨建保険のコスト・リターン<共通KPI>

【2022年3月末時点】



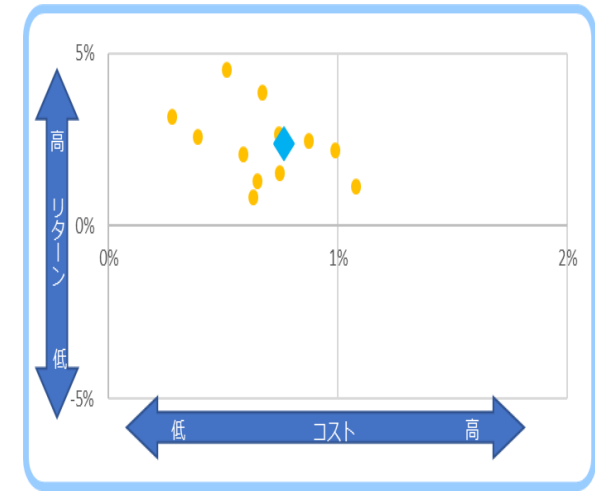
◆加重平均	コスト	リターン
	1.00%	1.76%

【2023年3月末時点】



◆加重平均	コスト	リターン
	0.84%	1.08%

【2024年3月末時点】



◆加重平均	コスト	リターン
	0.77%	2.35%

1 お客さまの最善の利益の追求

[原則2] 顧客の最善の利益の追求

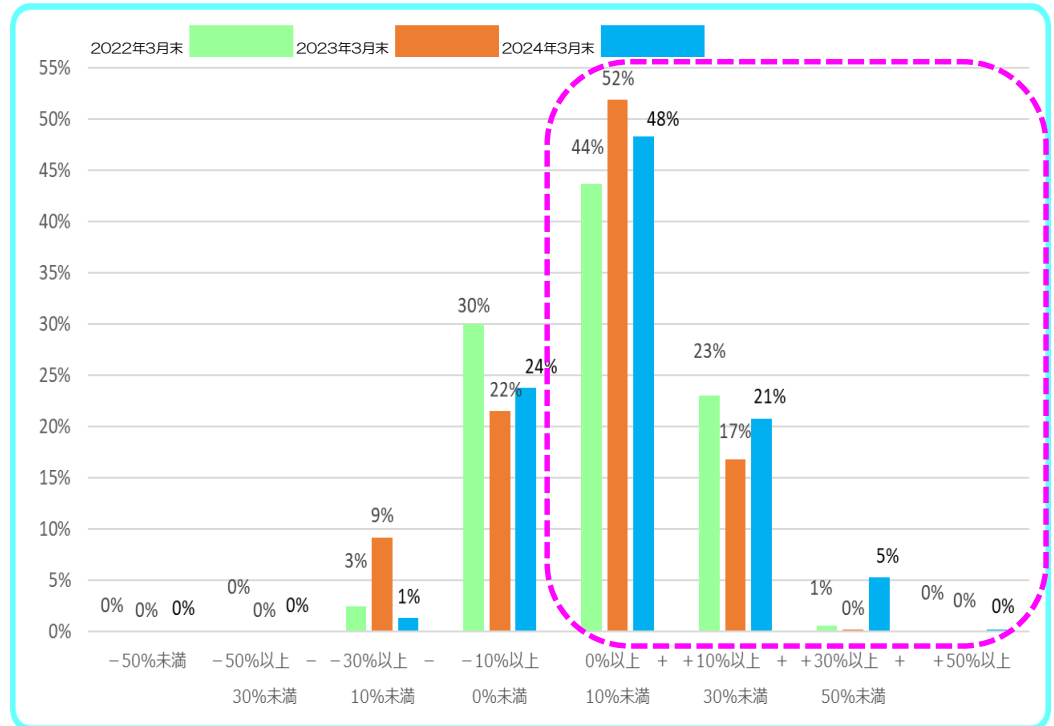
⑨ 外貨建保険の残高上位銘柄別のコスト・リターン<共通KPI>

【2024年3月末時点】

順位	商品コード	コスト	リターン
1	サニーガーデンEX	0.87%	2.45%
2	たのしみ、ずっと	0.74%	2.65%
3	サニーガーデン	0.59%	2.06%
4	しあわせ、ずっと	0.75%	1.52%
5	外貨エブリバディプラス豪	0.67%	3.87%
6	アテナ	0.28%	3.12%
7	ロングドリームプラス	0.52%	4.51%
8	円貨エブリバディプラス豪	0.65%	1.31%
9	ロングドリームGOLD	0.63%	0.81%
10	アテナ2	0.39%	2.58%
11	しあわせ、ずっとNZ	0.99%	2.18%
12	えがお、ひろがる	1.08%	1.13%
	加重平均	0.77%	2.35%

- 2024年3月末時点で、外貨建保険を保有されているお客さまのうち、運用結果がプラスとなっているお客さまの比率は74.8%となりました。前年度比で、上昇しました。
- 保険商品の業績評価については、円建生命保険と外貨建生命保険に差異はなく、販売手数料の積み上げを助長するような業績評価を行っておりません。

⑩ 外貨建保険の運用損益別お客さま比率 <共通KPI>



運用損益別プラス先お客さま比率	
2024年3月末	74.8%
2023年3月末	69.0%
2022年3月末	67.5%

2 利益相反の適切な管理

[原則3] 利益相反の適切な管理

当行とお客さまの間、ならびにお客さま相互間における利益相反のおそれのある取引に関し、法令等に基づき、お客さまの利益を不当に害することのないように、利益相反の適切な管理を徹底いたします。

- 「利益相反管理方針」を定めており、営業部門から独立した管理統括部署と、金融商品窓販業務に関する法令遵守等の指導・監督の統括部署を設置し、常に監視・指導・監督を実施しております。また、管理統括部署より行内役職員に対して研修および勉強会を実施し周知徹底を行っております。

<利益相反とは>

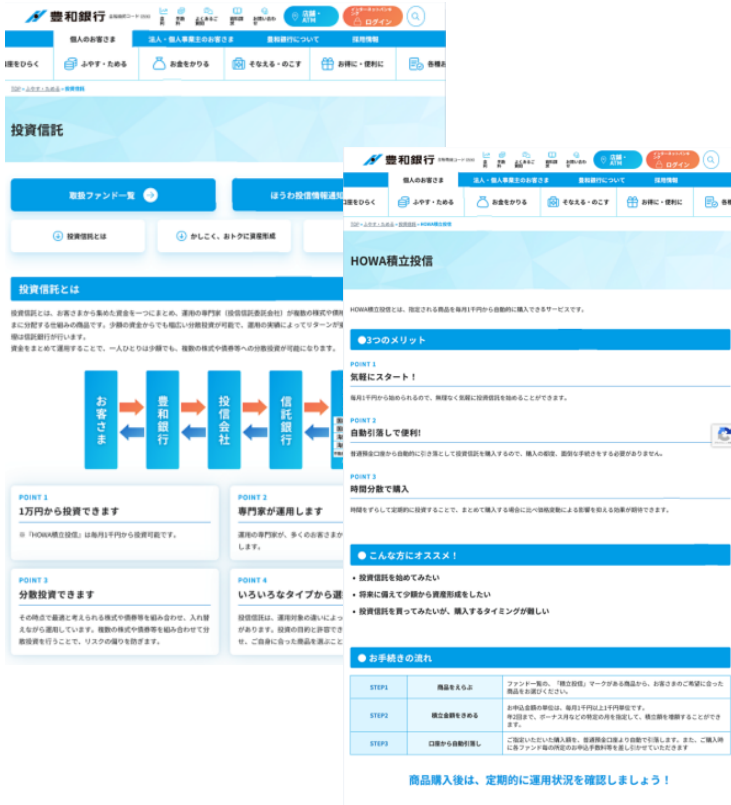
ある行為が一方にとって利益になり、相手方にとっては不利益になる状況をいい、お互いの利益が一致していない状況にあることを「利益が相反している」といいます。また、お互いの利益が相反している状況だけではなく、一方に対する責務と他方に対する責務が衝突している状況(責務相反)も広い意味での利益相反に含まれます。

4 重要な情報の分かりやすい提供

[原則 5 : 重要な情報の分かりやすい提供]

- 当行は、2024年1月より新しくなったNISA制度について、「長期」「分散」「積立」による資産形成の重要性を幅広くご理解・ご利用をいただけるよう情報提供に努めてまいります。

【投資信託：ご説明ホームページ】



The screenshot shows a webpage titled "投資信託" (Investment Trusts) with a navigation menu and several content sections:

- 投資信託とは** (What are investment trusts?): Explains that they are a way to invest from a small amount of money, managed by professional fund managers, and offers diversification and automatic investment.
- 3つのメリット** (3 Benefits):
 - POINT 1: 気軽にスタート! (Easy to start!) - You can start from 10,000 yen, and there are no fees for opening an account or making transactions.
 - POINT 2: 自動積立てで便利! (Convenient with automatic accumulation!) - You can set up automatic accumulation from your bank account, so you don't need to remember to invest.
 - POINT 3: 時間分散で購入 (Purchase with time diversification) - You can invest regularly, so you can reduce the impact of market fluctuations.
- POINT 4: 1万円から投資できます** (You can invest from 10,000 yen) - Explains that you can start with 10,000 yen.
- POINT 5: 分散投資ができます** (You can diversify your investments) - Explains that you can invest in various funds to diversify your portfolio.
- POINT 6: いろいろなタイプから選べる** (You can choose from various types) - Explains that there are many types of funds to choose from.
- POINT 7: 自動積立の流れ** (Automatic accumulation flow): A diagram showing the process from selecting a product to automatic accumulation from a bank account.
- 商品購入後は、定期的に運用状況を確認しましょう!** (After purchasing the product, please check the operation status regularly!).

【投資信託 NISA 制度：ご説明ホームページ】



The screenshot shows a webpage titled "NISA" with a navigation menu and several content sections:

- NISA** (New Investment Savings Account): Explains that it is a tax-advantaged investment account.
- 非課税保有期間が 無期限** (Tax-free holding period is unlimited) and **口座開設期間が 恒久** (Account opening period is permanent).
- ほうわで NISA** (Howwa NISA): Promotes the bank's NISA service, highlighting that you can use the same account for both tax-advantaged and non-tax-advantaged investments.
- 年間投資枠の拡大** (Expansion of annual investment limit): Shows that the limit has increased from 120,000 yen to 240,000 yen for tax-advantaged investments, and the total limit is now 360,000 yen.
- NISA (ニーサ) 少額投資非課税制度とは?** (What is the NISA (NISA) small investment tax-exempt system?): Explains that it allows for tax-free investment of up to 240,000 yen per year, starting from 2024.
- NISAに関するQ&A** (NISA Q&A): A list of frequently asked questions:
 - [Q1] この制度で非課税枠を利用したいのですが、注意事項はありますか? (I want to use the tax-exempt limit under this system, but are there any precautions?)
 - [Q2] 非課税口座は、複数の金融機関で開設できますか? (Can I open tax-exempt accounts at multiple financial institutions?)
 - [Q3] 既に特定口座で保有している投資信託を、新たに開設した非課税口座へ移替することはできますか? (Can I transfer investment trusts I already own in a designated account to a newly opened tax-exempt account?)
 - [Q4] 非課税口座の上乗せは可能。購入時の手数料を含んだ金額ですか? (Can I top up a tax-exempt account. Does it include transaction fees at the time of purchase?)
 - [Q5] 投資信託で300万円を運用しようと考えています。この制度を利用して非課税の扱いを受けられる場合、どうすればよいでしょうか? (I want to use 300,000 yen for investment trusts. If I can get tax-exempt treatment using this system, what should I do?)
 - [Q6] 非課税口座は、非課税枠の規定に毎年手続が必要ですか? (For a tax-exempt account, is it necessary to do procedures every year according to the tax-exempt limit?)
 - [Q7] 非課税口座で株式等を売却し売却額が出た場合、他の口座の売却益等と損益通算はできますか? (If I sell stocks, etc. in a tax-exempt account and the proceeds are paid out, can I offset gains and losses with other accounts?)
 - [Q8] 投資信託の特別分配金が支払われた場合、売元が払い戻されることになるが、この元金の減少分は非課税口座で再度非課税枠として利用できますか? (When special dividends of investment trusts are paid, the selling price is refunded, but the reduction in principal can be used again as a tax-exempt limit in the tax-exempt account, is that correct?)
- ご留意事項** (Notes): Lists important information, including that the tax-exempt limit is 240,000 yen per year and that the account opening period is permanent.
- NISAに関する重要事項はこちら** (Click here for important information about NISA).

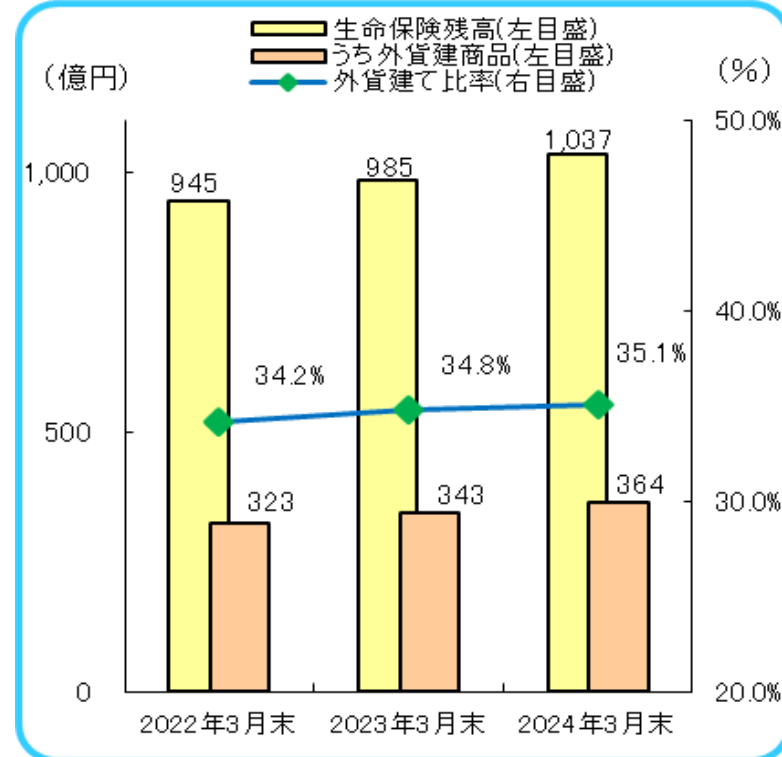
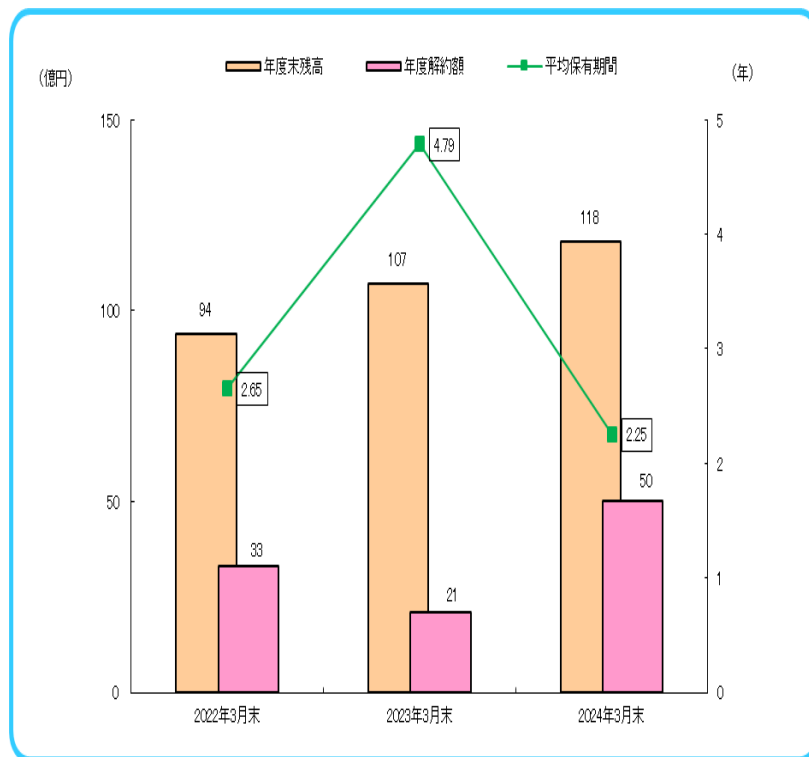
4 重要な情報の分かりやすい提供

[原則5：重要な情報の分かりやすい提供]

- 投資信託は、短期間ではなく長期間で保有する方が、費用負担や保有リスク等の軽減につながり、一般的に良いと言われています。その保有期間を数値化したものが「平均保有期間」です。当年度末残高と前年度末残高を保有銘柄ごとに計算し、その加重平均で平均保有期間を算出しています。
- 投資信託の平均保有期間は、2024年3月末は2.25年で、前年比2.54年のマイナスとなりました。一定のお客さまが市場活況であったことによる利益確定が増加したことが要因と考えられます。引き続き、積立投資信託の増加と共に「長期」「分散」「積立」による運用をご理解いただく説明を続けてまいります。
- 生命保険契約累計のうち外貨建保険が占める割合は微小の増加となり、全体の3割程度となっております。

⑪ 投資信託の平均保有期間（年）

⑫ 生命保険契約累計残高のうち外貨建商品割合



4 重要な情報の分かりやすい提供

[原則5：重要な情報の分かりやすい提供]

- お客さまに、質の高いサービスの提供に努め、ご提案を行っております。金融マーケットの環境変化を見ながら、中長期にわたる安定的な資産運用を目指した結果、国内株式・国内不動産・海外株式等と幅広い商品でのご提供が来ております。また上位10商品全商品が再投資型となっており、インデックス（特定の株価指数連動）型投資信託の販売比率は全体の2割程度となっております。

⑬投資信託の販売上位商品

2021年度					2022年度					2023年度							
	ファンド名	分配金コース	投信会社	カテゴリー	販売比率		ファンド名	分配金コース	投信会社	カテゴリー	販売比率		ファンド名	分配金コース	投信会社	カテゴリー	販売比率
1	インデックスファンド225	再投資	三菱UFJ国際投信	国内株式	30%	1	あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2022-07	再投資	あおぞら投信	バランス	32%	1	インデックスファンド225	再投資	三菱UFJ国際投信	国内株式	16%
2	アライアンス・バーンスタイン米国成長株投信Dコース(為替ヘッジなし)	再投資	アライアンス・バーンスタイン	海外株式	21%	2	インデックスファンド225	再投資	三菱UFJ国際投信	国内株式	20%	2	あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2023-07	再投資	あおぞら投信	バランス	14%
3	ロボット・テクノロジー関連株ファンド-ロボテック-	再投資	大和アセットマネジメント	海外株式	16%	3	あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2023-01	再投資	あおぞら投信	バランス	12%	3	脱炭素テクノロジー株式ファンド(愛称：カーボンZERO)	再投資	大和アセットマネジメント	海外株式	11%
4	アライアンス・バーンスタイン米国成長株投信Dコース(為替ヘッジなし)	受取り	アライアンス・バーンスタイン	海外株式	9%	4	アライアンス・バーンスタイン米国成長株投信Dコース(為替ヘッジなし)	再投資	アライアンス・バーンスタイン	海外株式	9%	4	ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド	再投資	大和アセットマネジメント	海外株式	11%
5	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(愛称：健次)	再投資	三菱UFJ国際投信	海外株式	8%	5	脱炭素テクノロジー株式ファンド(愛称：カーボンZERO)	再投資	大和アセットマネジメント	海外株式	6%	5	ニッセイA1関連株ファンド(為替ヘッジなし)【A1革命】	再投資	ニッセイアセットマネジメント	海外株式	10%
6	ダイワJ-REITオープン	再投資	大和アセットマネジメント	国内不動産	4%	6	ロボット・テクノロジー関連株ファンド-ロボテック-	再投資	大和アセットマネジメント	海外株式	5%	6	ロボット・テクノロジー関連株ファンド-ロボテック-	再投資	大和アセットマネジメント	海外株式	10%
7	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	受取り	大和アセットマネジメント	国内不動産	3%	7	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	受取り	大和アセットマネジメント	国内不動産	4%	7	アライアンス・バーンスタイン米国成長株投信Dコース(為替ヘッジなし)	再投資	アライアンス・バーンスタイン	海外株式	9%
8	アライアンス・バーンスタイン米国成長株投信Cコース(為替ヘッジあり)	再投資	アライアンス・バーンスタイン	海外株式	2%	8	アライアンス・バーンスタイン米国成長株投信Dコース(為替ヘッジなし)	受取り	アライアンス・バーンスタイン	海外株式	3%	8	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(愛称：健次)	再投資	三菱UFJ国際投信	海外株式	8%
9	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(愛称：健次)	受取り	三菱UFJ国際投信	海外株式	1%	9	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(愛称：健次)	再投資	三菱UFJ国際投信	海外株式	2%	9	のむらっぴ・ファンド(普通型)	再投資	野村アセットマネジメント	バランス	6%
10	アライアンス・バーンスタイン米国成長株投信Cコース(為替ヘッジあり)	受取り	アライアンス・バーンスタイン	海外株式	1%	10	のむらっぴ・ファンド(普通型)	再投資	野村アセットマネジメント	バランス	2%	10	インデックスファンドNASDAQ 100	再投資	日興アセットマネジメント	海外株式	5%

4 重要な情報の分かりやすい提供

[原則5：重要な情報の分かりやすい提供]

- お客さまの多様なニーズにお応えできるよう、今後も資産形成層や年金受給を迎えられ「人生100年時代」に備えるお客さまのために、商品のラインナップの維持・充実に努めてまいります。
- 安定的な家計の資産形成を行うためには、投資時期の分散によるリスクを可能な限り軽減できる積立投資信託が有効です。「お客さま本位の業務運営」の考え方に基づく良質なサービスの提供につなげるため、「つみたて投資枠」専用ファンド商品の取扱いを今後も充実してまいります。

⑭投資信託ラインナップ

カテゴリー	商品数	うち 成長投資枠	うち つみたて 投資枠	商品比率
国内債券	1	(1)		2.2%
海外債券	(米国)	1		8.9%
	(オセアニア)	1		
	(ブラジル)	1		
	(グローバル)	1		
バランス	10	(5)	(1)	22.2%
国内株式	(インデックス)	4	(3)	15.6%
	(アクティブ)	3	(3)	
海外株式	(米国)	6	(3)	40.0%
	(アジア・オセアニア)	3	(2)	
	(グローバル)	8	(6)	
	(新興国)	1	(1)	
REIT	(国内)	2	(1)	11.1%
	(米国)	2		
	(グローバル)	1		
合計	45	(24)	(5)	100%

⑮生命保険ラインナップ

《一時払保険》		
品種	商品数	商品比率
円建終身	3	37.5%
外貨建終身	5	62.5%
手数料開示商品	5	100%
合計	8	100%

《平準払保険》			
	品種	商品数	商品比率
	個人年金（定額）	3	6.8%
	個人年金（変額）	1	2.3%
	変額保険 （養老タイプ）	1	2.3%
	定期保険	2	4.6%
	収入保障	5	11.3%
	学資保険	1	2.3%
	終身保険	8	18.1%
	医療・がん保険	20	45.4%
	特定疾病保障保険	2	4.6%
	介護保険	1	2.3%
	合計	44	100%

5 お客さまにふさわしいサービスの提供 [原則6：顧客にふさわしいサービスの提供]

各金融商品については、その商品の特性を踏まえて、販売対象として想定するお客さまの属性が特定されており、その属性に合ったお客さまに対して提案を行ってまいります。また、当行が説明できない、または当行のお客さまにはふさわしくないと考えられる、商品の仕組みが複雑な金融商品およびリスクの高い金融商品の品揃えは回避してまいります。

- 投資信託システムCOMPASSの導入
 お客さまのご意向や金融商品および運用等に関する知識やご経験、リスク許容度等をお伺いしながら、システム判定を行い、よりふさわしい商品やサービスのご提供に努めております。
- 出張資産運用セミナーの実施
 当行では、お取引先法人の従業員の皆さまの福利厚生と金融リテラシー向上等支援のため「出張資産運用セミナー」を実施しております。資産運用のご経験が少ないお客さまへ幅広く「資産所得倍増プラン」に伴う、「NISA制度の理解」等をサポートいたします。
 <2023年4月～2024年3月末> 実施先：100社 参加人数：719名 ※2023年1月より開始
- 地元メディアへの行員出演による資産運用の放送への参加によりお客さまへの金融リテラシー向上と当行の人材育成にも寄与しています。 ※2024年2月～7月実施：合計6回実施

【出張資産運用セミナーご案内】



【投資信託システムによるご意向など確認】



- 株式会社SBI証券との金融商品仲介業務（リアルタイム入金）サービス
 「リアルタイム入金」とは、当行ホームページを通じてSBI証券WEBサイトに振込口座を登録後、即時に手数料無料でSBI証券の証券総合口座へ買付けが出来るサービスです。◎詳しくは当行ホームページをご覧ください。

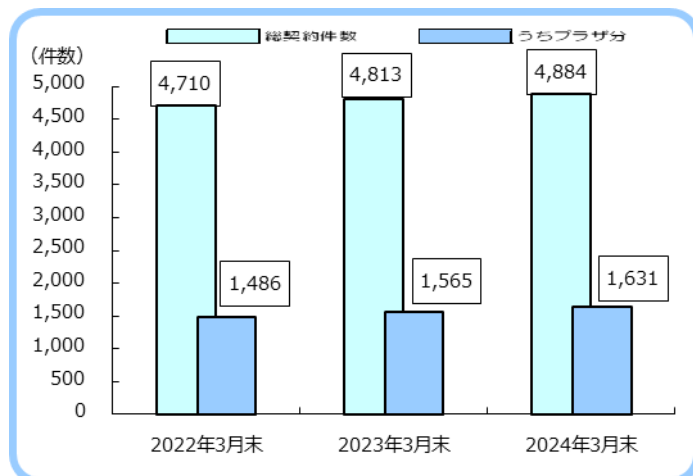


5 お客さまにふさわしいサービスの提供 [原則6：顧客にふさわしいサービスの提供]

● ほうわつながるプラザでのご相談

年中無休（年末年始・GWを除く）で、平日は午後6時まで、土日祝日も午後5時まで営業する「ほうわつながるプラザ（以下、プラザ）」において、お客さまの資産運用・保険・相続等に関するご相談に対面でお応えできる態勢を整備し、銀行営業時間内での対応が難しい資産形成層のお客さまの利便性を高めてまいります。

⑬平準払い保険累計件数およびプラザ契約累計件数



● ご高齢のお客さまへの金融商品ご説明や販売時には、ご家族さまの同席および複数回のご説明ご面談を当行のルールとして定め、十分にご検討いただけるよう対応しております。また、商品の仕組みが複雑な金融商品およびリスクの高い金融商品の品揃えは回避し、お客さまがご理解された、ふさわしい商品のご提供に努めてまいります。

● アフターフォローの実施

投資信託や保険商品等を保有いただいているお客さまへに対して、定期的に運用成果や運用状況等を郵送でご案内しているほか、営業担当者による面談および電話によるアフターフォローを行っております。また、市場環境が急変した際には、各種情報提供用資料等をもとに速やかに情報提供を行い、お客さまに応じた適時適切なアフターフォローを行っております。

● 当行は、運用会社が提供する投資信託を導入しており、商品の組成には携わっておりません。

6 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等 [原則7：従業員に対する適切な動機づけの枠組み等]

当行は、行員が常にお客さまの最善の利益を意識して行動し、お客さまの多様な資産運用ニーズに対し、適切かつ的確なコンサルティングを提供するため、お客さまに寄り添うという意識に基づいた、行員等の教育の強化や業務運営の実現に努めております。

- お客さまのご意向に適う資産運用や資産形成のご提案を行うため、行員が金融商品への理解を深め、能力向上させることが重要と捉え「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」と共通KPI等がわかりやすく説明できるよう研修を行いました。
* 2023年度研修実施回数：9回 参加者延べ263名
- 当行は、営業店および行員等の業績評価において、販売手数料の積み上げを助長する評価体系としていません。

『経営理念』

Contribution：貢献

「わたくしたち豊和銀行は、地域の発展に貢献します。」

Customers：お客さま第一主義

「わたくしたち豊和銀行は、常にお客さまに寄り添い、
ありがとうございますと言っただけの銀行を目指します。」

Challenge & Change：挑戦と変革

「わたくしたち豊和銀行は、たゆまぬ挑戦と変革により、
未来を切り開きます。」

金融庁が公表する「顧客本位の業務運営に関する原則」の原則2～7およびこの原則に付されている（注）に示されている内容と、当行のお客さま本位の業務運営に関する取組方針および取組状況の対応につきましては下記のとおりです。

金融庁が公表する原則	当行のお客さま本位の業務運営に関する取組方針	当行の取組状況	金融庁が公表する原則	当行のお客さま本位の業務運営に関する取組方針	当行の取組状況
【顧客の最善の利益の追求】			【顧客にふさわしいサービスの提供】		
原則2	取組方針. 1 : 本文 : 具体的な取組①②	取組状況. 1 P3,P4,P6,P7,P8,P10,P11	原則6	取組方針. 5 : 本文	取組状況. 5 P19,P20
(注)	取組方針. 1 : 具体的な取組①②③	取組状況. 1 P3,P4,P6,P7,P8,P10,P11	(注1)	取組方針. 4 : 具体的な取組① 取組方針. 5 : 具体的な取組①②③	取組状況. 4 P14,P15,P16,P17,P18 取組状況. 5 P19,P20
【利益相反の適切な管理】					
原則3	取組方針. 2 : 本文 : 具体的な取組①②	取組状況. 2 P12	(注2)	取組方針. 4 : 具体的な取組③	取組状況. 4 P14,P15,P17,P18
(注)	取組方針. 2 : 具体的な取組① 取組方針. 5 : 具体的な取組④	取組状況. 2 P12 取組状況. 5 P20	(注3)	取組方針. 5 : 具体的な取組④	取組状況. 5 P20
【手数料の明確化】					
原則4	取組方針. 3 : 本文 : 具体的な取組①②	取組状況. 3 P13	(注4)	取組方針. 5 : 本文 : 具体的な取組①②	取組状況. 4 P14 取組状況. 5 P19,P20
【重要な情報の分かりやすい提供】					
原則5	取組方針. 4 : 本文	取組状況. 4 P14	(注5)	取組方針. 5 : 本文 取組方針. 6 : 本文 : 具体的な取組②	取組状況. 5 P19,P20 取組状況. 6 P21
(注1)	取組方針. 4 : 具体的な取組①②	取組状況. 1 P3,P4,P6,P7,P8,P10,P11 取組状況. 4 P14,P15,P16,P17,P18 取組状況. 5 P19,P20	【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】		
(注2)	取組方針. 4 : 具体的な取組③	取組状況. 4 P14,P15,P16,P17,P18	原則7	取組方針. 1 : 具体的な取組③ 取組方針. 6 : 具体的な取組①②	取組状況. 1 P11 取組状況. 6 P21
(注3)	取組方針. 4 : 具体的な取組①②	取組状況. 4 P14,P15,P16,P17,P18	(注)	取組方針. 1 : 具体的な取組③ 取組方針. 6 : 本文	取組状況. 1 P11 取組状況. 6 P21
(注4)	取組方針. 4 : 具体的な取組②	取組状況. 4 P14,P15,P16,P17,P18			
(注5)	取組方針. 4 : 本文	取組状況. 4 P14,P15,P16,P17,P18			